



# 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月6日

上場会社名 株式会社アサnte

上場取引所 東

コード番号 6073 URL <https://www.asante.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮内 征

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 兼 経営企画部長 (氏名) 中尾 能之

TEL 03-3226-5511

四半期報告書提出予定日 2024年2月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	10,684	3.7	859	35.2	899	33.0	558	35.6
2023年3月期第3四半期	11,098	3.7	1,327	3.9	1,343	2.9	868	3.4

(注)包括利益 2024年3月期第3四半期 625百万円 (30.8%) 2023年3月期第3四半期 903百万円 (6.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	50.83	50.15
2023年3月期第3四半期	79.08	

(注)2023年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	15,818	11,710	73.9	1,063.24
2023年3月期	14,457	11,731	81.1	1,067.64

(参考)自己資本 2024年3月期第3四半期 11,696百万円 2023年3月期 11,731百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		31.00		31.00	62.00
2024年3月期		31.00			
2024年3月期(予想)				31.00	62.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,800	4.7	1,450	5.1	1,470	5.3	920	5.0	83.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	12,348,500 株	2023年3月期	12,348,500 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,347,996 株	2023年3月期	1,360,495 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	10,994,557 株	2023年3月期3Q	10,981,955 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

この資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現性を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなかで、企業収益も改善が見られましたが、その動きは緩やかとなりました。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に注意する必要があり、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの市場におきましては、住宅に関する国策における、既存住宅の長寿命化とメンテナンスを重視する方針は変わらず、莫大な潜在需要規模もそのまま存在するものと見ておりますが、物価上昇等を背景に、消費者の節約志向は依然として根強く、当社サービスの需要拡大を抑制する要因となっております。

このような状況下において、当社グループは持続的な成長を目指し、「営業推進基盤・体制の強化」「生産性の向上」「お客様視点に立ったサービスの拡充」「人的資本の開発・活用」「事業活動を通じた社会課題解決への貢献」に取り組んでまいりました。

「営業推進基盤・体制の強化」並びに「生産性の向上」につきましては、2023年4月1日付で広島営業所を開設し、2023年10月1日付で高知営業所を開設しました。今後も、営業エリアの拡充を一層推し進めてまいります。また、テレビCM・新聞折込・WEB広告等の積極的な広告宣伝を展開するとともに、設立50周年の記念ロゴや、芸能人アンバサダーを活用した販売促進に取り組み、当社並びに白蟻防除の必要性を幅広くアピールしてまいりました。さらに、営業効率化に資する業務のシステム化にも取り組みました。その結果、新規申込売上高は増加しましたが、訪問営業等は物価上昇の影響が当社サービスに対するお客様の購買意欲を抑制する厳しい状況が続き、総じて減収を余儀なくされました。

なお、当社は、2023年11月7日付で、アドバンテッジアドバイザーズ株式会社と事業提携契約を締結し、資金調達を行ないました。詳細につきましては、2023年11月7日公表の「事業提携に関するお知らせ」及び「企業価値向上に向けた事業提携及び資金調達について」及び「第三者割当により発行される第3回新株予約権及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の募集に関するお知らせ」をご参照ください。資金調達に加えて、当社の重点戦略において高度なノウハウと推進力を持ち、豊富な実績を有する同社と事業提携のうえ成長支援を受けることにより、業績向上のための諸施策の検討と着実な実行を積極的に推進してまいります。

以上の結果、第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比414百万円減少(3.7%減)の10,684百万円となりました。

売上原価は、前年同期比107百万円減少(3.1%減)しました。その結果、売上総利益は同307百万円減少(4.0%減)の7,363百万円となり、売上総利益率は同0.2ポイント低下して68.9%となりました。

販売費及び一般管理費は、主に営業用販促費の増加により、前年同期比160百万円増加(2.5%増)しました。その結果、営業利益は同467百万円減少(35.2%減)の859百万円となり、営業利益率は同3.9ポイント低下して8.0%となりました。経常利益は同443百万円減少(33.0%減)の899百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、同309百万円減少(35.6%減)の558百万円となりました。

#### (経営成績に関する特記事項)

当社グループの業績(特に利益)は、第2四半期連結累計期間に偏重する傾向があります。これは、例年5月をピークとして4月から7月頃まで、白蟻の活動が活発化し、白蟻防除関連の売上高が増加するためであります。この季節的変動により、四半期連結会計期間末ごとの財務内容、経営指標にも変動が生じます。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前期末比1,360百万円増加し、15,818百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加であります。

負債は、前期末比1,381百万円増加し、4,108百万円となりました。主な要因は、転換社債型新株予約権付社債の増加であります。

純資産は、前期末比20百万円減少し、11,710百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少であります。

この結果、自己資本比率は73.9%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想などにつきましては、2023年5月9日公表の予想数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,657,591	8,362,572
売掛金	1,656,368	1,386,121
製品	67,502	79,598
仕掛品	13,752	7,295
原材料及び貯蔵品	230,103	242,009
その他	206,489	199,232
貸倒引当金	△1,168	△995
流動資産合計	8,830,640	10,275,835
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,357,836	1,348,310
土地	2,981,584	2,981,584
その他(純額)	111,454	129,122
有形固定資産合計	4,450,876	4,459,018
無形固定資産		
のれん	83,462	68,733
その他	41,648	47,558
無形固定資産合計	125,110	116,292
投資その他の資産		
その他	1,058,006	955,736
貸倒引当金	△7,050	△7,861
投資その他の資産合計	1,050,956	947,875
固定資産合計	5,626,943	5,523,186
繰延資産	—	19,557
資産合計	14,457,583	15,818,579
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	335,038	273,696
1年内返済予定の長期借入金	197,605	144,052
未払法人税等	338,095	28,841
賞与引当金	292,413	103,776
その他の引当金	—	33,000
その他	1,033,798	1,017,922
流動負債合計	2,196,950	1,601,288
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	—	1,999,690
長期借入金	226,818	256,815
退職給付に係る負債	71,702	45,938
その他	230,919	204,575
固定負債合計	529,440	2,507,018
負債合計	2,726,391	4,108,307

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,161,195	1,161,195
資本剰余金	863,941	867,041
利益剰余金	11,812,857	11,690,049
自己株式	△2,018,473	△2,000,005
株主資本合計	11,819,520	11,718,280
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	652	133
退職給付に係る調整累計額	△88,980	△22,245
その他の包括利益累計額合計	△88,328	△22,111
新株予約権	—	14,102
純資産合計	11,731,192	11,710,272
負債純資産合計	14,457,583	15,818,579

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	11,098,944	10,684,519
売上原価	3,428,528	3,321,435
売上総利益	7,670,415	7,363,084
販売費及び一般管理費	6,343,265	6,503,616
営業利益	1,327,150	859,467
営業外収益		
受取利息	840	2,652
受取保険金及び配当金	22,650	42,249
その他	8,090	13,725
営業外収益合計	31,581	58,627
営業外費用		
支払利息	4,121	3,569
リース解約損	1,306	7,086
支払手数料	5,642	5,630
その他	4,316	2,117
営業外費用合計	15,387	18,403
経常利益	1,343,344	899,691
税金等調整前四半期純利益	1,343,344	899,691
法人税、住民税及び事業税	408,686	270,318
法人税等調整額	66,236	70,535
法人税等合計	474,922	340,853
四半期純利益	868,422	558,837
親会社株主に帰属する四半期純利益	868,422	558,837

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	868,422	558,837
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△183	△518
退職給付に係る調整額	35,433	66,735
その他の包括利益合計	35,250	66,216
四半期包括利益	903,672	625,054
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	903,672	625,054



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。